

飛騨市図書館運営方針

平成 21 年 7 月 1 日

飛騨市教育委員会

I 運営方針

飛騨市図書館及び飛騨市神岡図書館は、公共図書館として市民の基本的な「知る権利」や「学ぶ権利」を保証し、また図書館が市民の身近で誰でもが気軽に利用できるようつとめるものとし、つぎの3点を基本方針とし運営にあたります。

1. できるだけ幅広く情報提供ができ、市民の生涯学習を支援する図書館
2. 高齢化社会での市民の生きがいを支援する図書館
3. 少子化の中で子育てを支援する図書館

II 重点目標

- ・図書館の基本である貸出サービスの充実に努める。
- ・市内の図書館未整備地域に対する補完サービスの充実に努める。
- ・福祉・医療の資料の充実に努める。
- ・ボランティアの運営参加を図り、市民との協働による図書館を目指す。
- ・図書館職員の資質向上に努め、専門職としての学識・技能を高める。
- ・郷土資料、地域情報資料の収集を図り、飛騨市の地域情報拠点としての機能充実に、資料のデジタル化に取り組み、長期保存に努める。

III 目標を達成するための施策

- ・貸し出しサービスの充実のため、所蔵資料の紹介、インターネットでのレファレンス・リクエストの受付、相互貸借の実施をする。
- ・病院、福祉施設への団体利用の促進と、施設からの健康情報の収集および提供を行う。
- ・河合町、宮川町地域への補完サービスを行う。
- ・図書館職員の資質向上のための専門的な研修を行う。
- ・ボランティア活動の推進をはかるため、ボランティア交流会の開催、ボランティアの活動の実施（書架整理、資料整理、読み聞かせ、資料宅配、教室、講座、等）、ホームページ等によるボランティア募集を行う。
- ・合併前に収録した、旧町村に現存する映像資料のデジタル化・保存と、文化遺産、市有文化施設の収蔵品のデジタル映像化と公開を行う。